

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和07年11月10日

計画の名称	枚方市盛土による災害防止対策の推進（防災・安全）													
計画の期間	令和05年度～令和06年度（2年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	枚方市													
計画の目標	市内全域の盛土規制法に基づく区域指定のための調査及び既存の危険な盛土の把握のための調査を実施することを目的とする。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		31	A	31	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / （A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R5当初）	（R5末）	（R6末）
1	盛土規制法に基づく区域の指定のための調査を実施する。			
	候補区域の公表面積（「盛土等に伴う災害が発生する蓋然性のない区域」として区域から除外した面積も含む）/枚方市面積	0%	100%	100%
2	枚方市内における盛土規制法に基づく基礎調査を実施し、盛土等に伴う災害防止を推進するため基礎調査結果を公表する。			
	枚方市内における盛土規制法に基づく基礎調査結果の公表率を100%とする。	0%	0%	100%
	（公表箇所 / 対象区域の既存盛土の箇所）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
番号2について、調査結果によっては事業費や事業期間に変更が生じる可能性有り。												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	枚方市	直接	枚方市	-	-	盛土による災害の防止の ための調査（市内全域）	盛土規制法に基づく規制区域 の指定のための調査（約6,51 2ha）	市内全域						9	-	
	A13-002	都市防災	一般	枚方市	直接	枚方市	-	-	盛土による災害の防止の ための調査（市内全域）	盛土規制法に基づく既存の危 険な盛土の把握のための調査 （約6,512ha）	市内全域						22	-	
											小計						31		
											合計						31		

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
整備計画主体 枚方市	令和7年11月
	公表の方法
	インターネットによる公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	区域指定の候補区域を公表した。 既存盛土等位置図を公表した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
基礎調査を継続して行う。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	